

# 矢作古川分派施設工事現場見学のご案内

国土交通省中部地方整備局  
豊橋河川事務所

## 下記工事現場の一般参加見学会実施についてご案内します

1. 工事名 平成25年度矢作古川分派施設工事
2. 工期 平成26年2月15日から平成28年2月24日まで
3. 工事内容 別添パンフレットをごらんください
4. 見学会実施方法
  - ①実施日時 平成27年2月から平成28年2月までの第1土曜日(11:00~12:00、14:00~15:00の2回)。ただし、天候、工事状況などにより中止する場合があります。その場合は、ホームページに掲載するとともに申込み済みの方にご連絡します  
※団体(10名以上)の見学申込みは随時ご相談ください
  - ②集合場所、受付開始時刻 裏面参照
  - ③見学内容 分派施設工事状況
  - ④見学者持ち物 ヘルメットは受付で用意しますが、汚れても良い靴、服装などをお願いします。工事現場のため車椅子、松葉杖など歩行補助具の利用はできません
  - ⑤1回当たり募集人数 10名(1日最大20名)
5. 申込み方法
  - ①申込み締切 毎月の実施日の5日前まで
  - ②募集人数に達した場合は見学をお断りする場合があります
  - ③申込先 以下の内容を電子メールまたはFAXでお知らせください(データは見学会終了後全て破棄し、他の目的に使用することはありません。ただし、見学実施の記録のため写真撮影を行うことをご承知ください)
    - ・タイトル 「古川分派工事見学申込み」
    - ・参加希望日、時刻
    - ・参加者全員のお名前
    - ・代表者の方の連絡先メールアドレス、電話番号メール [toyohashi@cbr.mlit.go.jp](mailto:toyohashi@cbr.mlit.go.jp)  
FAX 0532-48-8129
6. 問い合わせ先  
メール [toyohashi@cbr.mlit.go.jp](mailto:toyohashi@cbr.mlit.go.jp)  
FAX 0532-48-8129 電話 0532-48-8103  
担当者：山本、中戸

## 集合場所

下記の場所で見学開始時刻の30分前から受け付けます。受付終了後、現場へご案内します。

愛知県西尾市志貴野町出崎（矢作川河川敷）

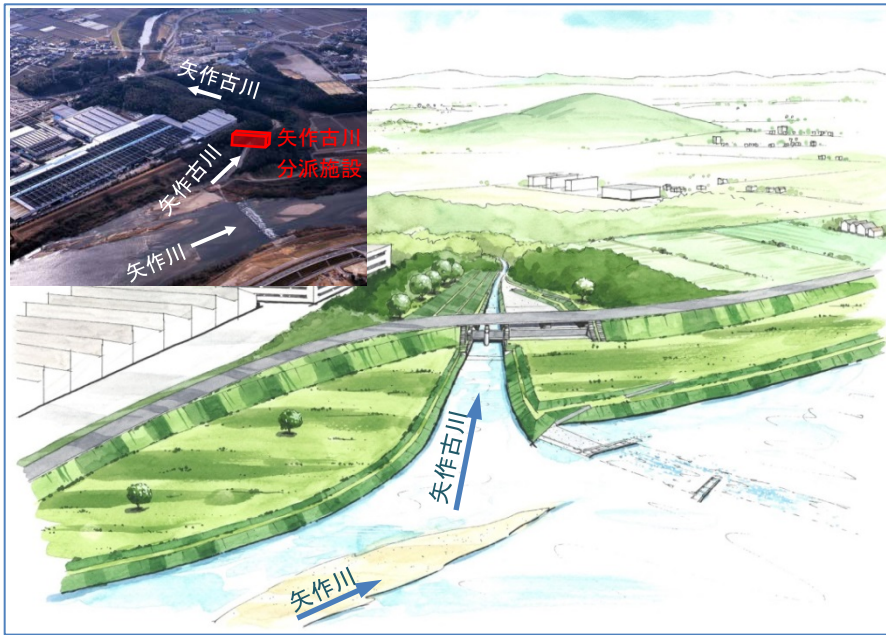


# 矢作古川への分派量を絞る分派施設を建設しています！

平成12年9月の東海豪雨及び平成20年8月豪雨により矢作川支川の矢作古川流域において、大規模な浸水被害が発生しました。このため、矢作川から矢作古川への洪水時の適正な分派（計画分派量200m<sup>3</sup>/s）になるよう、分派施設を整備します。

また、愛知県が実施している床上対策特別緊急事業が完了する平成27年度出水期前迄に分派機能を確保することを目標として、現在工事を進めています。

矢作古川上流からみた分派施設の完成イメージ



## 現場技術者の声

私は現場で入社1年目の女性技術者として、矢作古川分派施設工事の安全管理・品質管理・環境管理に携わっています。

男性技術者よりも体面では劣ってしまいうこともありますが、細かな部分への気配りができることが長所だと思います。

毎日体を動かして大変なこともあります。日々変わっていく現場を見ているのがとても楽しく、素晴らしく感じます。

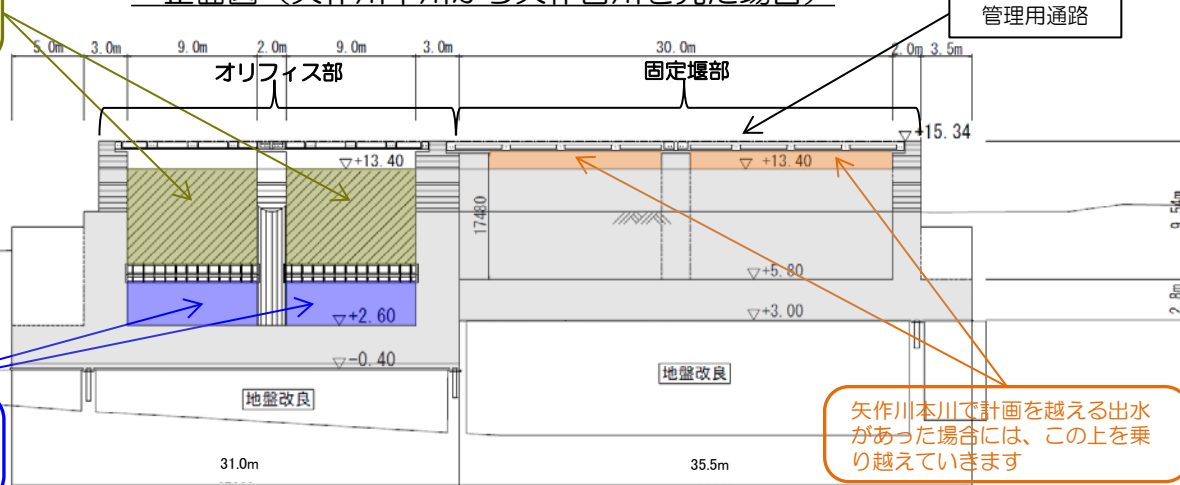
これからも明るさと元気さを生かして竣工に向けて日々奮闘していきます。

大成建設株式会社 山田



この板で、洪水時の矢作古川への過大流入を防ぎます

正面図（矢作川本川から矢作古川を見た場合）



矢作川本川の水は、この開口部から矢作古川へ流出（分派）します

矢作川本川で計画を越える出水があった場合には、この上を乗り越えていきます

出水時には分派量を200m<sup>3</sup>/sに抑制することができるオリフィス形式を採用しています。

（オリフィス形式：水路等に向けた開口部から水を放出する方法で、開口部の大きさで流出量の調整が可能）

## ■施工フロー



現在  
平成27年

築堤・護岸工



# 矢作古川分派施設の施工の変遷

## H23.1時点（分派施設着工前）



## H26.7時点（分派施設本体内基礎地盤整正）



## H26.9時点（分派施設本体内地盤改良）



囲みの部分が回転して地盤内に入  
り、固化材と地盤の土を攪拌  
することで強固な支持地盤を  
形成します。